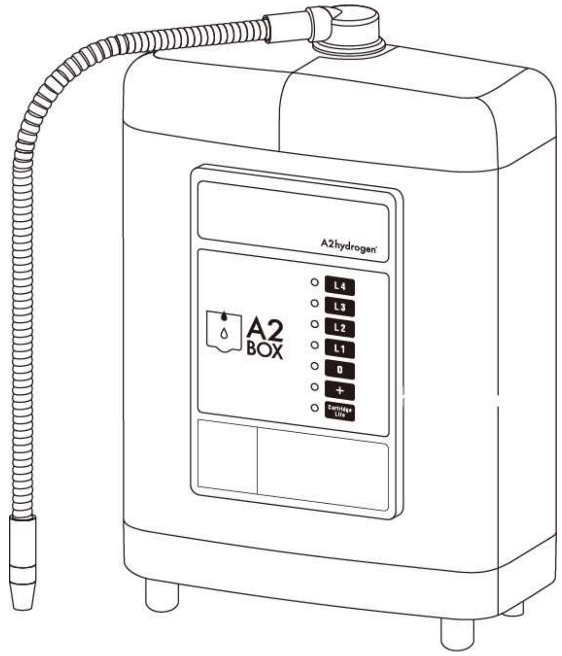
松尾式抗酸化水生成器

取扱説明書

A2BOX

ＳＡ９０００



もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・１、２
本体各部の名称・・・・・・・・・・・・・３
付属品・・・・・・・・・・・・・・・・・３
操作パネル各部の名称と働き・・・・・４
設定パネルの名称と働き・・・・・・・４
設置について
　設置上のお願い・・・・・・・・・・・５
　ホースの接続方法・・・・・・・・・６
　分岐水栓の取付方法・・・・・・・・７
　取り付けできない蛇口・・・・・・・８
　水漏れ確認・・・・・・・・・・・・・８
使用方法
　用途・・・・・・・・・・・・・・・・・９
　操作方法・・・・・・・・・・９、１０
　通水残量の見方・・・・・・・・・１０
　分岐水栓について・・・・・・・・１０
ｐＨの測定方法・・・・・・・・・・・１１
銀電極ユニット／浄水器カートリッジの
　交換方法
　銀電極ユニットの交換方法・・・・１２
　浄水器カートリッジの交換方法・・１３
お手入れについて・・・・・・・・・・１４
しばらく使用しなかったとき・・・・１５
壁掛け設置（別売り）・・・・・・・１６
故障と判断される前に・・・・・・・１７
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
アフター・サービスについて

■このたびは、当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

●この取扱説明書には、本製品をご使用になる上で大切なことが書かれています。よくお読みの上、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」（１、２ページ）は、ご使用になる前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるように、大切に保管してください。

●正しい設置、および正しくご使用されなかった場合の製品の故障および事故について、当社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●本機は医療機器ではありません。

安全上のご注意（このページは必ずお読みください。）

表示について
この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

⚠ 警告	この表示内容を無視して誤った使い方をすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示内容を無視して誤った使い方をすると「障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を次のマークで区分しています。（一例です。）

このマークは、してはいけない「禁止」内容です。	このマークは、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

＊改造、分解・修理はしないでください。

火災・感電の原因になります。

分解禁止　修理は販売店にご相談ください。

＊電源コードや電源プラグを破損しないようにしてください。

禁 止
- 無理に折り曲げる
- 傷つける　・加工する
- はさみ込む　・束ねる
- 重い物を載せる　など

- 傷んだまま使用すると、感電・火災の原因になります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときはコードを持たず、プラグを持って抜いてください。

＊電源プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全だと、感電や火災の原因になります。

傷んだプラグ、ガタついているコンセントは使用しないでください。

＊電源プラグにたまった、ほこりなどは定期的に取り除いてください。

プラグにほこりなどがたまると、火災の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭いてください。

＊交流１００Ｖ以外の電圧で使用しないでください。

禁 止
- たこ足配線はしないで下さい。発熱し火災の原因となります。
- 船舶などの直流電源には接続しないでください。火災の原因となります。

＊ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

＊本体を誤って水中に落としたときは、コンセントから電源プラグを抜いてから引き上げてください。

感電の原因になります。

修理は販売店にご相談ください。

＊飲用に適合した水（水道水など）以外は使用しないでください。

飲用すると体調を損なう原因になります。

禁 止

＊次のような水は飲まないでください。

- 陽極水。
- 副吐水ホースから出る水。
- ｐＨ測定液の入った水

禁 止

安全上のご注意（このページは必ずお読みください。）

⚠注意

＊腎疾患（腎不全やカリウム排泄障害）の方は陰極水を飲用しないで下さい。

禁 止

＊医薬品を陰極水で服用しないでください。

禁 止

＊ｐＨ１０以上の陰極水を直接飲まないでください。

体調を損なう原因になることがあります。

・飲用にはｐＨ９．５前後をおすすめします。また１日あたりの飲用量は0.5～１リットルを目安にしてください。

＊次の方は陰極水を飲む前に医師に相談してください。

・医師の治療を受けている方。
・持病のある方、体の弱っている方。
・腎不全やカリウム排泄障害以外の腎疾患の方。

＊陰極水を飲用して身体に異常を感じたときは、使用を中止し、販売店に相談してください。

＊初めて飲用される方は、ｐＨが中性に近い水を少量ずつ飲用し、その後体調に応じて、ｐＨ・量を調節して飲んで下さい。

初めから強い陰極水を飲んだり、大量に飲むと、体調を損なうことがあります。

＊次の方は陽極水を使用する前に医師に相談して下さい。

・肌が弱い方。
・アレルギー体質の方。

＊陽極水を使用して肌に異常を感じたときは、使用を中止して販売店に相談して下さい。

＊陰極水や陽極水・浄水を魚などの飼育水として使用しないで下さい。

環境が変わり死ぬことがあります。

禁 止

＊アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器は使用しないで下さい。

容器が変色したり、傷んだりします。

禁 止

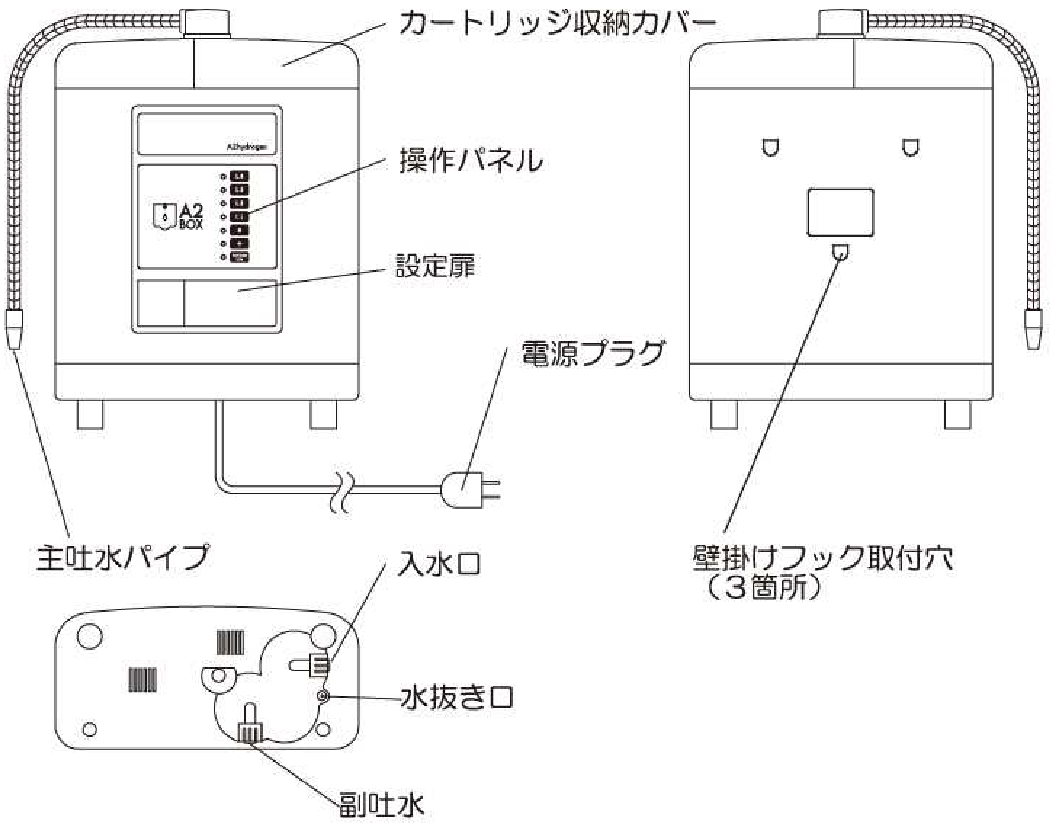
＊使い始めは、本体内部の溜まり水を捨てて下さい。

使用のつど使い始めの水は、コップ１～２杯捨ててから使用してください。
数日間以上、使わなかった場合は、最初の１～２分間の水は捨ててください。

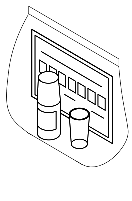
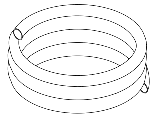
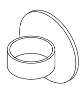
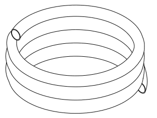
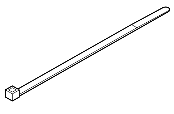
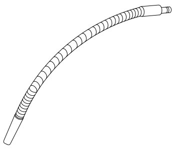
＊陰極水や浄水を保存するときは、清潔な密閉容器で冷蔵庫に入れて２日以内に使用してください。

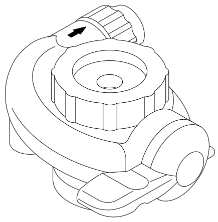
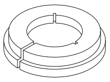
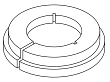
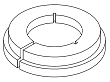
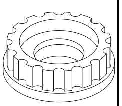
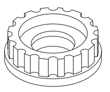
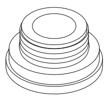
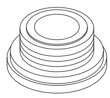
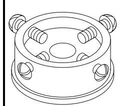
水が変質し、体調を損なうことがあります。

本体各部の名称

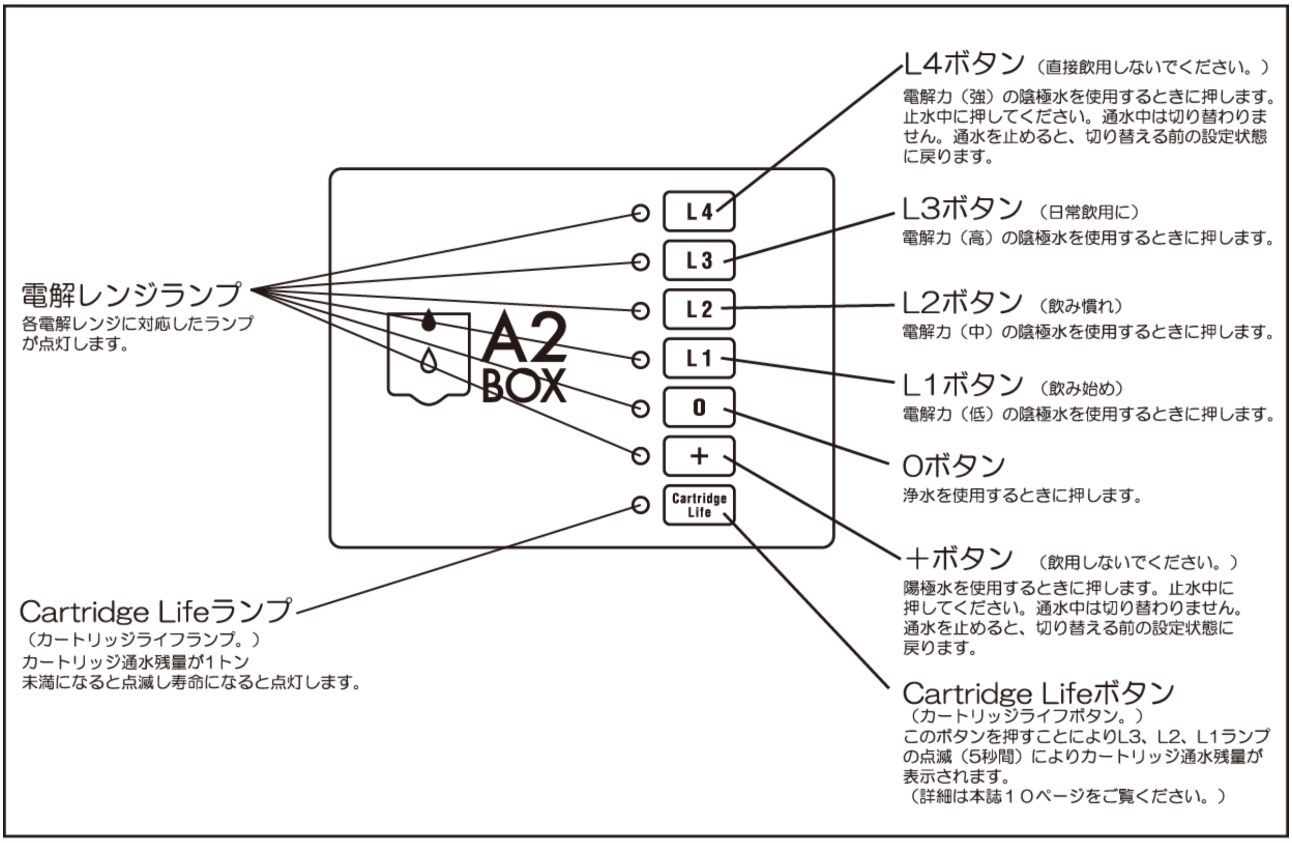


付属品

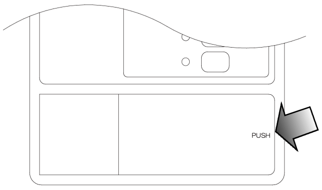
ｐＨ測定液 セット	副吐水 ホース	副吐水固定用 吸盤	入水ホース	ホース固定用 バンド	主吐水パイプ
					

分岐水栓	分岐水栓用アタッチメントセット							
	A（Cリング）			B（外ネジ用）		C（内ネジ用）		D
	19mm	17.5mm	16mm	黒	白	黒	白	ビス止金具
								

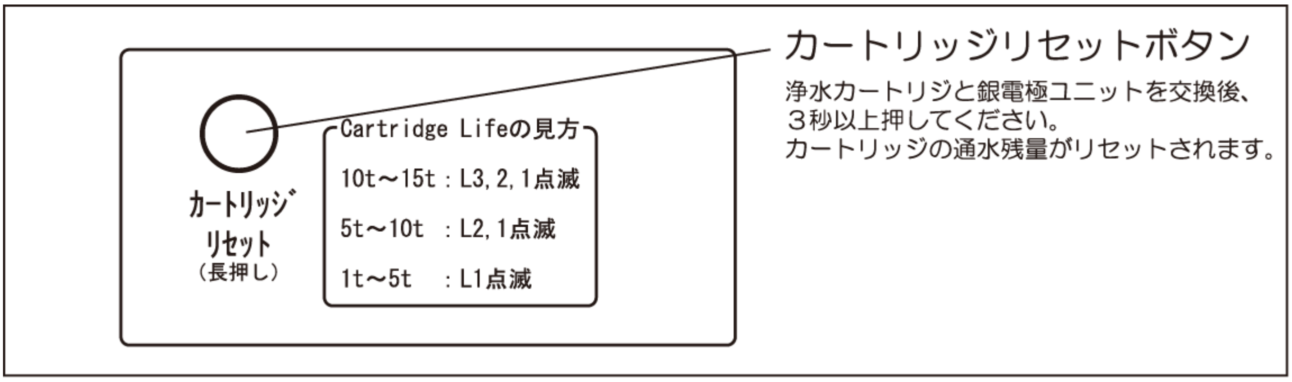
操作パネル各部の名称と働き



設定パネルの名称と働き



設定扉の PUSH を押すと設定扉が開きます。



設置について

●設置上のお願い

※次のようなところには、設置しないでください。故障の原因となります。

- ○ 火を使用しているところ。その他高温となるところ。
- ○ 直射日光があたるところ。
- ○ 屋外や、風雨にさらされるところ。
- ○ 凍結のおそれがあるところ。
- ○ 浴室や水のかかるところ。
- ○ 湿気やほこりの多いところ。
- ○ 腐食性ガスの発生するところ。

※水の出口をホースなどで延長しないでください。故障の原因となります。
※お湯専用の水栓には取り付けないでください。故障の原因となります。

⚠注意

＊本体は水平な場所に設置してください。

不安定な状態で設置すると、倒れたり、落ちたりしてけがをすることがあります。

＊本体を壁掛けで設置する場合は、必ず販売店、または工事店に依頼してください。

ご自身で設置すると落下して、事故の原因になることがあります。

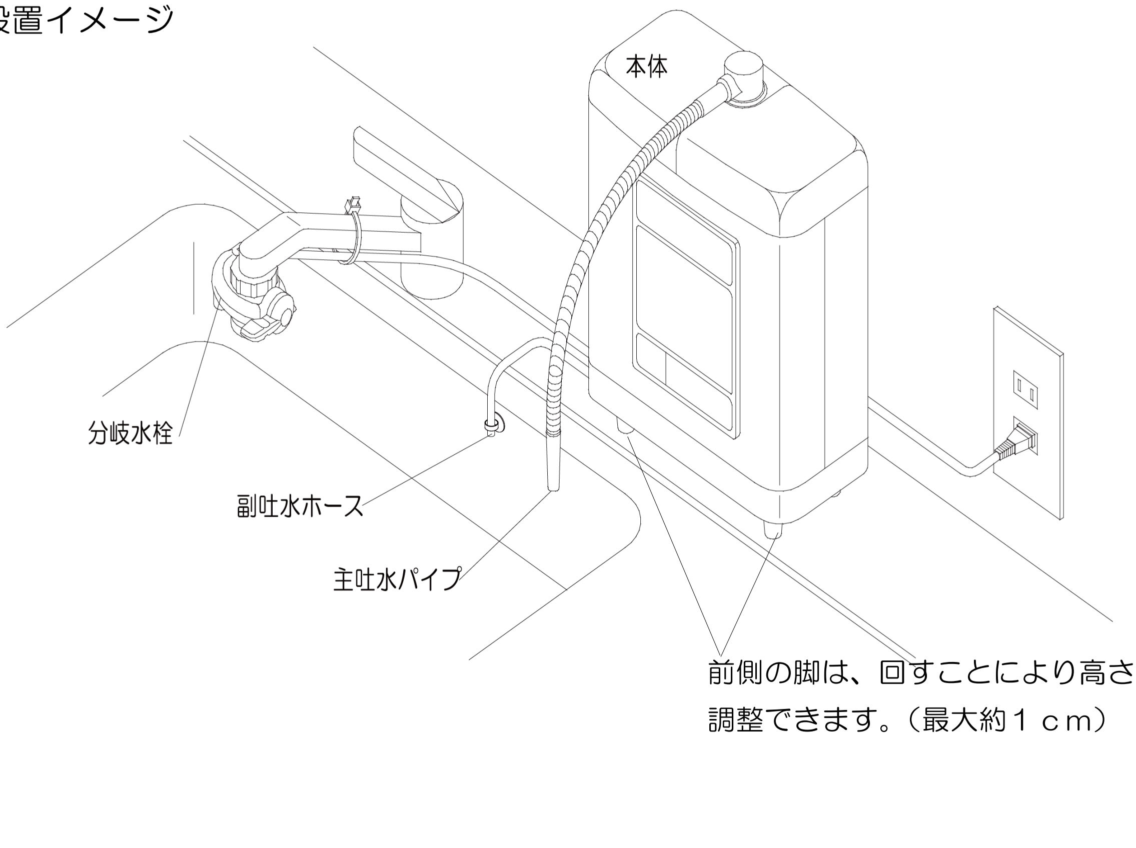
＊水の出口を塞いだり、ホースを折り曲げたり、つぶしたり、ねじったりしないでください。

禁 止　水漏れや正常な動作をしなくなる場合や、故障の原因となることがあります。

＊ホースを他の器具に接続しないでください。

禁 止　水漏れや故障の原因となることがあります。

設置イメージ



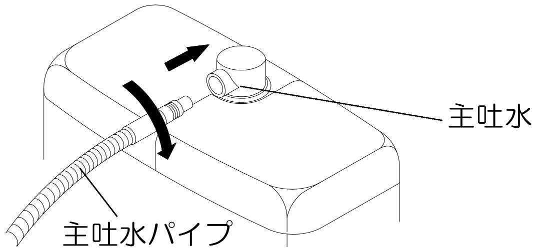
設置について（続き）

●ホースの接続方法

ホースを接続する前に、入水口、主吐水、副吐水にはめてあるゴムキャップをはずしてください。

・主吐水パイプの接続

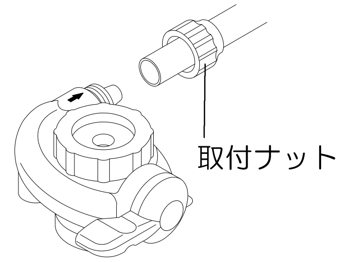
主吐水パイプを主吐水へ接続して下さい。



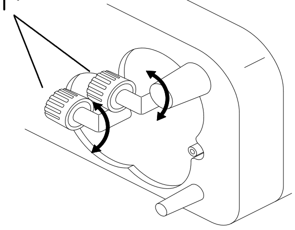
・入水ホースの接続

製品本体設置位置と分岐水栓を取り付ける蛇口先端の距離を測り、少し長めにゆとりをもたせて入水ホースを切ります。

分岐水栓の取付ナットをはずし入水ホースに通してください。
入水ホースを分岐水栓に接続し取付ナットで締め付けてください。



※お願い
・ホースをぬるま湯で暖めてから接続してください。



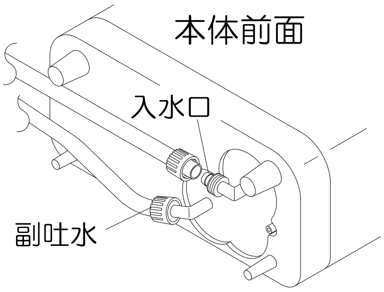
次ページの手順に従い分岐水栓を水道蛇口の先端へ取り付けてください。

ホースを取り出す方向に合わせて副吐水、入水口を回してください。

取付ナットを入水口からはずし、入水のホースを通してからホースを入水口に接続して取付ナットを締めてください。

・副吐水ホースの接続

副吐水ホースは炊事などの邪魔にならない所に、ホースを持ち上げないで自然に垂れ下がるように設置してください。

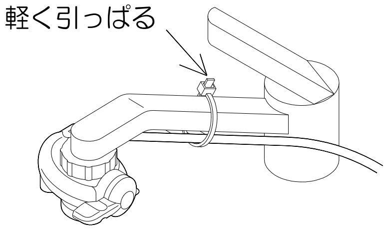


副吐水ホースを取り付ける場所にあわせて副吐水ホースを切ってください。

取付ナットを副吐水からはずし、副吐水ホースを通してからホースを副吐水に接続して取付ナットを締めてください。

副吐水ホースをシンクに吸盤で固定してください。

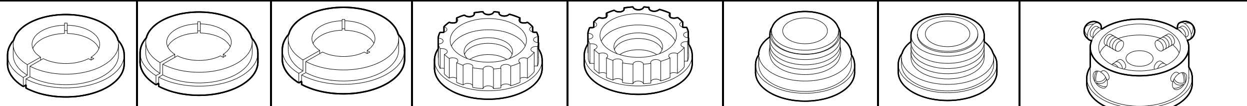
入水ホースを水道パイプに固定用バンドで固定してください。



※お願い
・固定用バンドは軽く引っぱり、入水ホースをつぶさないようにしてください。
・熱湯を長時間通水するパイプへの固定はホース変形のおそれがあるのでさけてください。

設置について（続き）

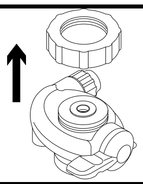
●分岐水栓の取付方法



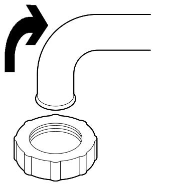
A（Cリング）			B（外ネジ用）		C（内ネジ用）		D（ビス止金具）
19mm	17.5m	16mm	（黒）	（白）	（黒）	（白）	

分岐水栓の締付キャップをはずしてください。

締め付けキャップを回すときは、工具を使わないでください。
（キャップ破損の原因となります。）

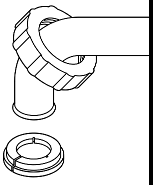


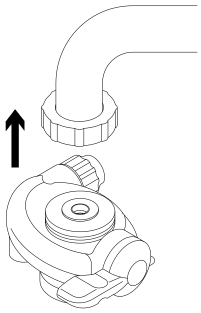
先のふくらんだ丸パイプの場合



締付キャップをパイプに通してください

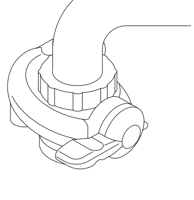
パイプにCリングAの19mm、17.5mmまたは16mmをはめ込んでください。





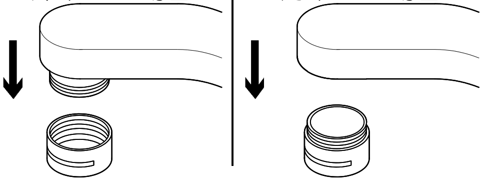
分岐水栓本体を下から水平にあて締付キャップを回して締付けてください。

完成図

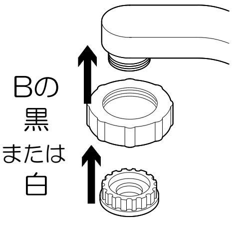


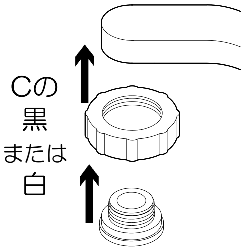
泡沫金具の付いたパイプの場合

外ネジの場合　内ネジの場合



泡沫金具一式を取り外します。

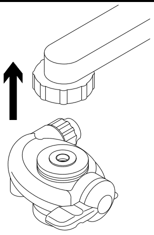




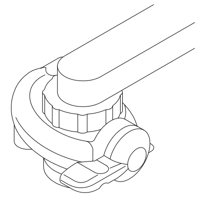
締付キャップを通して
(外ネジ・内ネジ用)を締付けてください。

注意
付属品のアタッチメントの中からネジ山の合う物を選んで取付けてください。プラスチックネジの為、無理に締付けると破損する場合があります。

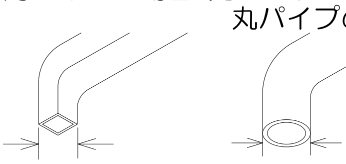
分岐水栓本体を下から水平にあて締付けキャップを回して締付けてください。



完成図

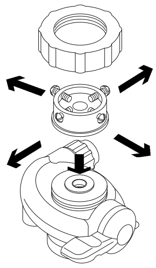


その他の蛇口の場合

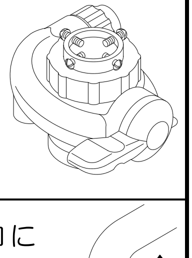


ビス止金具の取付方法

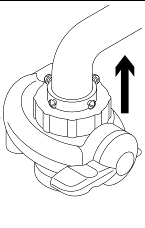
ビスをはずして金具を締付キャップに通して分岐水栓本体に取り付けてください。



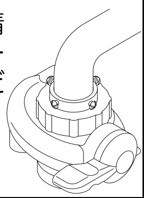
再びビスを取り付けてください。



ビスをゆるめて蛇口にパッキンを押し付けるようにしてビスを固定します。

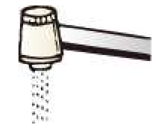
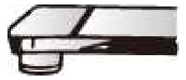


ビス固定後締付キャップを回してパッキンが密着するまで締付けてレバーを所定の位置にしてください。



設置について（続き）

●取り付けできない蛇口

センサー付き	シャワーノズル付き	先端部が１０ mm 未満	ネジの径が違う
			 付属のアタッチメントと合わない

その他変形水栓やパイプ径の違うもの

●水漏れ確認

電源プラグを差し込む前に３分以上通水し各部からの水漏れが無いことを確認してください。

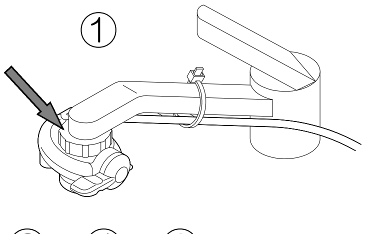
※お願い
- この時通水する水は使用しないでください。
- 浄水器カートリッジが新品のときはカートリッジ内部の活性炭が混じった水が出ることがあります。

１．分岐水栓レバーを生成側に切り替えて水道蛇口を開けてください。

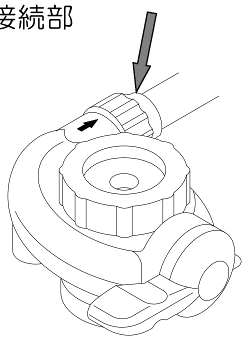
２．次の各接続部分から水漏れの無いことを確認してください。

①水道蛇口と分岐水栓接続部
②分岐水栓と入水ホース接続部
③入水ホースと本体接続部
④本体と副吐水ホース接続部
⑤銀電極ユニットキャップ部と主吐水パイプ接続部
⑥本体底部水抜き口

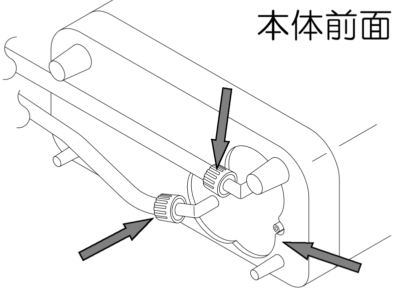
①



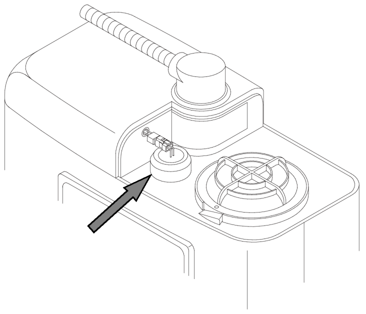
②



③・④・⑥



⑤



３．以上で設置は完了です。

※お願い
- 不要となった付属品や梱包材、および寿命のつきた機器を廃棄するときは、地域で定められた条例に従ってください。

使用方法

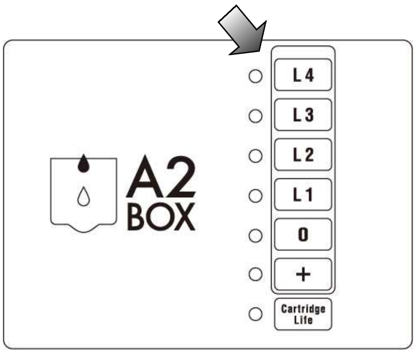
上手にお使いいただくために（用途に合わせてお使いください。）

●用途

電解レンジ	用　　途	ｐＨ目安
L4	野菜やコンニャクのアク抜き・ほうれん草のおひたしなどに （直接飲まないでください。）	１０．０
L3	陰極水の日常飲用に コーヒー・紅茶・緑茶・煮物・鍋物・汁物などに	９．５
L2	L1の陰極水を飲み慣れたら。	９．０
L1	初めて陰極水を飲むとき。	８．５
0	薬の服用時やミルクの溶き水に （電気分解されていません）	
＋	洗浄・洗顔などに （飲まないでください。）	５．５

L4のときの副吐水からはｐＨの低い陽極水がでます。（食器の茶しぶとりなどに。）

●操作方法



１．使用する電解レンジのボタンを選んで押してください。
　　選んだレンジのランプが点灯します。

２．分岐水栓のレバーを生成側に切り替えてください。

３．水道蛇口を開けてください。
　　吐水され、選んだ電解レンジに対応したランプが点滅します。
　　・流量が適切な場合は０．５秒間隔で点滅します。
　　・流量が少ない場合は１．５秒間隔で点滅します。
　　・流量が多い場合は、０．２秒間隔で点滅します。
　　通水量が適切になるように調整の目安としてください。

４．コップ2杯分ほど捨て水してから使用してください。

使用方法（続き）

※お願い
- 通常は電源プラグをコンセントから抜かないでください。
  通水量（カートリッジ通水残量）が正しく記憶されない場合があります。
- 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 混合水栓の場合はお湯を通水しないでください。

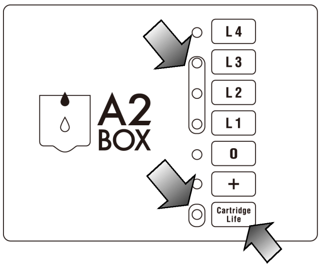
○ L4または＋（陽極水）を使用し、入水を止めると電解レンジは使用前の電解レンジに戻ります。

○ L4の連続使用時間は１０分です。（10分を経過すると電解力を自動で絞ります。）

●通水残量の見方

Cartridge Life（カートリッジライフ）ボタンを押すと表のように各ランプが５秒間点滅します。

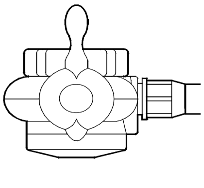
通水残量	ランプ
１０トン～１５トン	Ｌ３、Ｌ２、Ｌ１点滅
５トン～１０トン	Ｌ２、Ｌ１点滅
１トン～５トン	Ｌ１点滅
１トン未満	Cartridge Life　常時点滅 （カートリッジライフ）
０（寿命）	Cartridge Life　常時点灯 （カートリッジライフ）



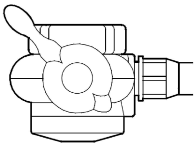
●分岐水栓について

１．レバー切り替え

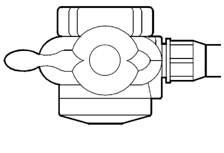
原水



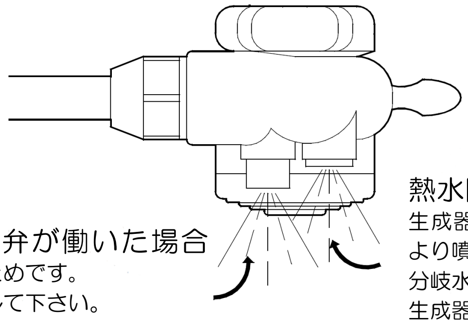
原水シャワー



生成



２．保護機能

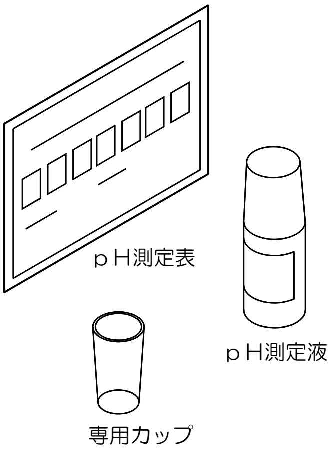


圧力逃がし弁が働いた場合
水道圧が高いためです。
蛇口の調整をして下さい。

熱水防止弁が働いた場合。
生成器使用中に熱水が通水された場合この部分より噴出します。
分岐水栓レバーを原水に切り替えて下さい。
生成器には熱水を通さないでください。

ｐＨの測定方法

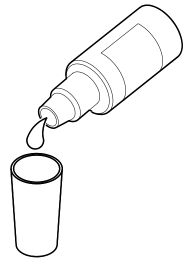
陰極水を飲用にもちいるときは、初めて使用する時と、その後１ヵ月に１回以上はｐＨを定期的に測定し、飲用範囲内であることを確認してください。

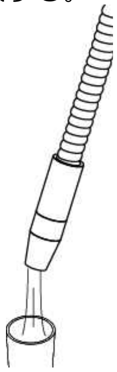


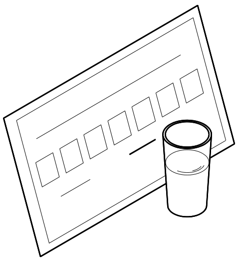
１，ｐＨ測定液を専用カップに２滴落とす。

２，吐水口から出てくる電解水（陰極水・陽極水）をしばらく通水してから専用カップのラインまで入れる。

３，明るいところでｐＨ測定表と比較する。







※お願い

- 時間が経過すると着色した液の色が変化します。時間を置かずにｐＨ測定表と比較してください。
- ｐＨ測定液の原液を捨てるときは、水で薄めて下水に流してください。
- ｐＨ測定液やｐＨ測定表は日光に当たると変色します。暗いところに保管してください。
- 空になったｐＨ測定液の容器は、地域で定められた条例に従って廃棄してください。

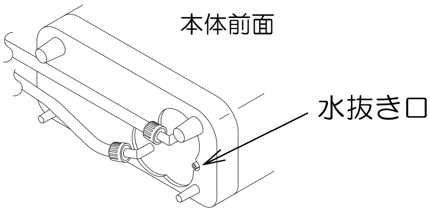
＊ｐＨ測定液は火気に近づけないでください。 引火し、火災の原因になることがあります。 火気厳禁	＊ｐＨ測定液やｐＨ測定液の入った水は、飲んだり、目に入れたりしないでください。 体調を損なうことがあります。 禁　止 ・もし誤って飲んだり、点眼した場合は、水を大量に飲む、または水洗いを充分にし、医師に相談してください。

銀電極ユニット／浄水器カートリッジの交換方法

浄水器カートリッジと銀電極ユニットはセットで交換してください。

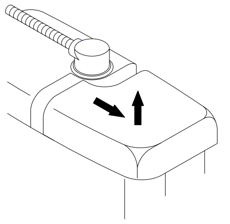
●銀電極ユニットの交換方法

・本体内の水を副吐水側に抜くために銀電極ユニットの交換を先に行ってください。
・水道蛇口を閉めてから行ってください。銀電極ユニットや浄水器カートリッジをはずした状態で、通水しないでください。（水があふれ出るため。）
・銀電極ユニットや浄水カートリッジから水が落ちますので、あらかじめ乾いた布など用意して受け止めてください。
・交換した際、本体内部に残った水の一部が本体底部の、水抜き口から出てきます。
（水漏れではありません。）

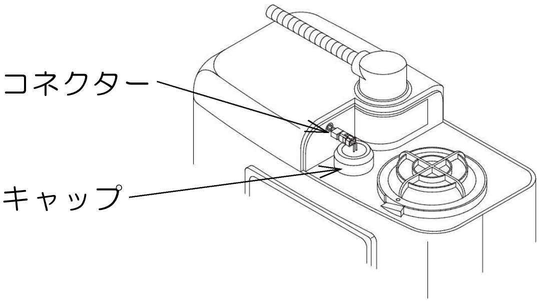


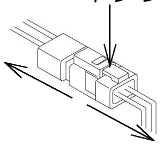
1．電源プラグをコンセントから抜いてください。

2．本体天面のカートリッジ収納カバーを右へ少しずらしてから上へ開けてください。



3．本体と銀電極ユニットをつないでいるコネクターをはずしてください。





※コネクターの抜き差しは本体側と銀電極ユニット側のコネクターの両方を持っておこなってください。

4．銀電極ユニットをとめているキャップをゆるめてはずしてください。

5．副吐水ホースからの水が出なくなってから、新しい銀電極ユニットと交換してください。

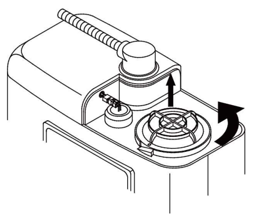
6．キャップをしめてください。（水漏れ防止のため必ずしっかりしめてください。）

7．コネクターを接続してください。（カッチとロックが掛かるまで差し込んでください。）

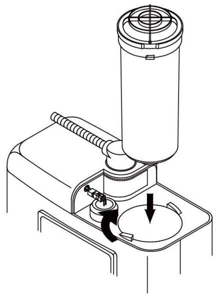
銀電極ユニット/浄水器カートリッジの交換方法（続き）

●浄水器カートリッジの交換方法

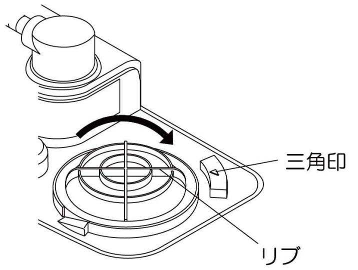
１．浄水器カートリッジをはずし新しい浄水器カートリッジと交換してください。



左に回転させ上に引き抜く。



新しい浄水器カートリッジを差し込み右にいっぱいまで回す。



新しい浄水器カートリッジのリブの方向が三角印に合っていることを確認する。

２．電源プラグをコンセントに接続してください。

３．設定扉を開けて「カートリッジリセット」ボタンを３秒以上押して、通水残量を初期化してください。

４．電解レンジ「０」のまま３分ほど通水してください。はじめて通水するときは、カートリッジ内部の活性炭が混じった水が出ることがあります。
銀電極ユニットキャップ部、浄水器カートリッジ部、水抜き口から水が漏れないことを確認してください。

５．本体天面のカートリッジ収納カバーを元に戻してください。

※お願い

使用済みの浄水器カートリッジや銀電極ユニットは、地域で定められた条例に従って廃棄してください。

お手入れについて

本体・分岐水栓

●本体・分岐水栓を清掃するときは、柔らかい布に水を含ませ、かたく絞ってふいてください。

注意

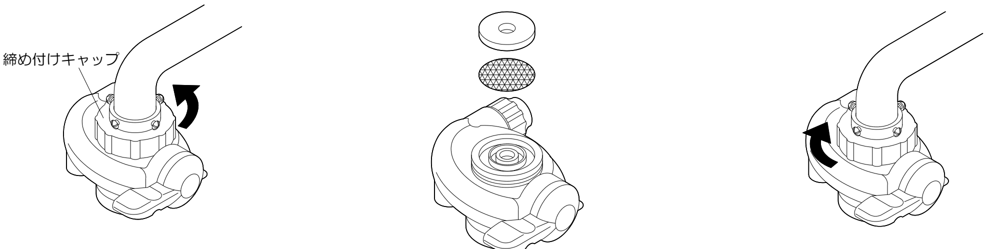
※本体に水をかけたり、洗ったりしないでください。

水濡れ禁止

漏電・感電・故障の原因になることがあります。

●分岐水栓のフィルター

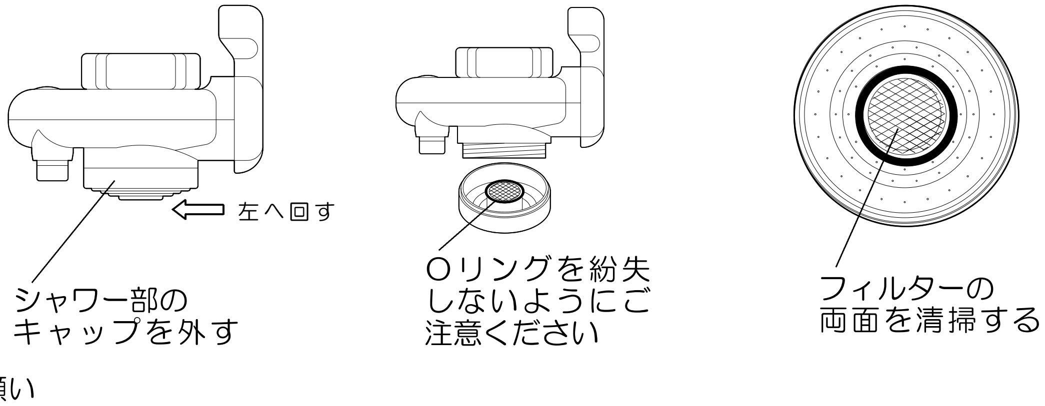
1．分岐水栓の締め付けキャップをゆるめ、水道蛇口からはずしてください。
2．分岐水栓からゴムのパッキンとフィルター（金網）をはずし、汚れを取り除いてください。
3．はずしたときと逆の順番で分岐水栓を水道蛇口に取り付けてください。



●分岐水栓のシャワー部

カルシウム等が分岐水栓下部のフィルターに付着し、流量が少なくなる場合があります。そのようなときは、分岐水栓のシャワー部の清掃を行ってください。

1．シャワー部のキャップをはずしてください。
（キャップは防水性能を維持するため、かたく締まっています。瓶のフタを開ける要領で、輪ゴム等の滑り止めを利用してはずしてください。）
2．フィルターの汚れを歯ブラシ等で取り除いてください。
3．はずしたときと逆の順番でシャワー部のキャップを取り付けてください。



※お願い

・洗剤、クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
まちがって使用したときは、すぐに拭き取ってください。
（洗剤などが通水に混じる、各部のきず、はがれ、樹脂の割れ、変色、変形の原因となります。）

・金属製のブラシなどは使用しないでください。（きずの原因となります。）

・締め付けキャップを締め付けるときは工具を使用しないでください。
（締め付けキャップ破損の原因となります。）

しばらく使用しなかったとき

次のことを確認してください。

１．本体の設置、ホースの接続が正しくおこなわれていることを確認してください。

２．電源プラグをコンセントに差し込んでください。
いずれかのランプが点灯することを確認してください。

３．「０」・「L１」・「L２」・「L３」のボタンを順次押したとき、各ボタンに対応したランプが点灯することを確認してください。

４．「L4」のボタンを押すと、L4のランプに切り替わることを確認してください。
通水し、止水すると「Ｌ３」に戻ることを確認してください。

５．「＋」のボタンを押すと、＋ランプが点灯することを確認してください。
通水し、止水すると「Ｌ３」に戻ることを確認してください。

６．本書の「ｐＨの測定方法」に基づいて測定してｐＨが適正であることを確認してください。

７．使用前に３分ほど、浄水で通水してからお使い下さい。

壁掛け設置（別売り）

⚠注意

＊壁掛けで使用する場合は、必ず販売店または工事店に依頼してください。

落下して事故の原因になることがあります。

＊本体にホースを接続してから本体を壁掛けフックに掛けてください。

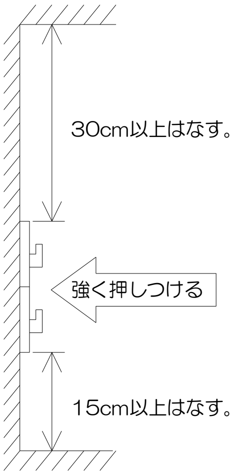
本体の落下、破損をさけるため。

＊次の場合は壁掛けはしないでください。
落下して、けがや破損の原因となることがあります。

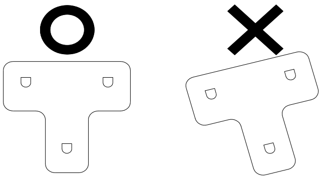
禁止

- 壁面が平らでなく、壁掛けフックの両面テープが接着できない場合。
- 付属の釘が打ち込めない場合。
- 壁の状態が悪く壁面が剥離のおそれがある場合。

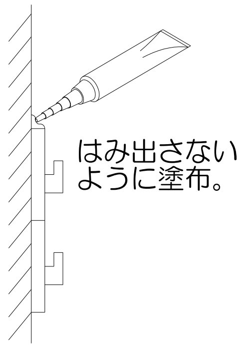
1．取り付ける壁面の汚れを充分に洗浄し乾燥させてください。
（汚れや油分が残っていると両面テープの接着力が弱くなります。）

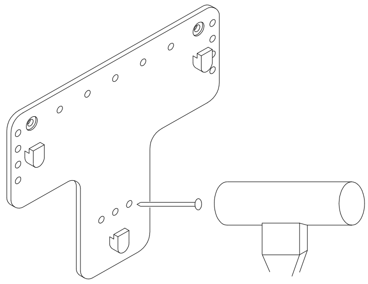


2．壁掛けフックの両面テープをはがし、傾かないように注意し、壁に強く押しつけます。



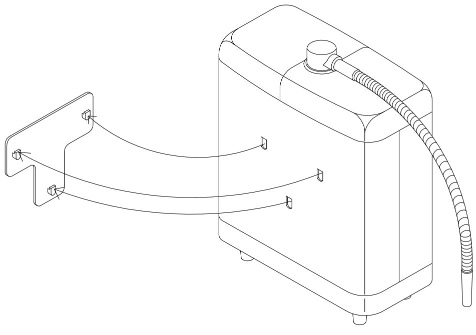
3．両面テープの付き具合を確認した後、その周囲にシリコンボンドを塗布し、均等にのばしてください。





4．壁掛けフックを釘で打ち止めます。
（注：タイルの場合は目地に打ち込んでください。）

5．本体背面にある壁掛けフック取付穴のカバーをはずし、壁掛けフックに掛けてください。



故障と判断される前に

症　状	原因と処置
いずれのランプも点灯しない。	・電源プラグが抜けている。 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 症状に改善が見られない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。
Cartridge Life（カートリッジライフ）ランプ、＋ランプ、Ｌ４ランプが点滅している。	・本体内部の温度が高くなり安全装置が働きました。 本体内部の温度が高くなると、機器の保護のため、一時的に電解を休止します。環境により復帰時間は異なりますが、温度が下がると自動的に復帰します。故障ではありません。 水道蛇口を閉めてしばらくお待ください。
Cartridge Life（カートリッジライフ）ランプ、＋ランプ、０ランプが点滅している。	・内部の電気信号に異常が発生しました。 いったん電源プラグをコンセントから抜き、しばらくしてから電源プラグをコンセントに接続してください。 症状に改善が見られない場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。
陰極水がｐＨ測定液で測定しても原水のｐＨ測定値と同じ色にしかならない。	・通水量が多い。 水道蛇口を絞って通水量を少なくしてください。 ・電解レンジが「０」になっている。 電解レンジ「０」は電解されません。必要なｐＨが得られるように電解レンジを設定してください。 ・電解能力の低下。（長期間使用の場合） 電解槽内にカルシウム等が析出し、電解能力が低下しました。 販売店にご連絡ください。
主吐水からの吐水量が少なくなってきた	・浄水器カートリッジの目詰まり。 水質により浄水器カートリッジが早く目詰まりすることがあります。このようなときは、早めに浄水器カートリッジの交換をお勧めします。 ・本体内の水路にカルシウムなどが析出し、水の通りが悪い。 販売店にご連絡ください。
吐水から変な臭いがする	・浄水器カートリッジの寿命。 水質によっては浄水器カートリッジの寿命が極端に短くなることがあります。そのようなときは、早めに浄水器カートリッジの交換をお勧めします。
陰極水が白くにごる	・水中のガスが細かい泡になって混じっている。 しばらく置いておくとガスが抜け透明になってきます。 故障ではありません。

仕様

品名		松尾式抗酸化水生成器　Ａ２ＢＯＸ
型式		ＳＡ９０００
定格		交流１００Ｖ　２．８Ａ　　５０／６０Ｈｚ
本 体	寸法	高さ３６１ｍｍ　ｘ　幅２６０ｍｍ　ｘ　奥行き１２０ｍｍ（主吐水パイプを除く）
	重量	約６Ｋｇ（乾燥重量）
最高使用水温		約４０℃
使用水道圧範囲		０．１ＭＰａ～０．５９ＭＰａ
電解槽	電解方式	連続式隔膜電解方式
	定格処理水量	４リットル／分（原水）　（１．５～６．０リットル／分）
	電解能力切換	６段階設定（＋・０・Ｌ１・Ｌ２・Ｌ３・Ｌ４）
	電極	リバーシブル電極
	電極材質	チタン電極＋プラチナコーティング
	電解槽洗浄	自動洗浄方式（使用通水量に応じて洗浄する）
	電極寿命	累積約４００時間（原水の水質や使用方法により変動します）
銀電極	材質	銀
浄水能力	遊離残留塩素	１５，０００リットル（注１）
	総トリハロメタン	１２，０００リットル（注１）
	ＣＡＴ（農薬）	１５，０００リットル（注１）
	２－ＭＩＢ（カビ臭）	１５，０００リットル（注１）
	溶解性鉛	１５，０００リットル（注１）
ろ材の種類		銀添粒状活性炭・繊維活性炭・イオン交換繊維・ゼオライト
浄水器カートリッジ、銀電極ユニット寿命		１５，０００リットル通水
電源保護装置		電流ヒューズ
過昇温度保護装置		温度センサー・温度ヒューズ
過電流検出		電解能力自動切替
消耗品		浄水器カートリッジ・銀電極ユニット・ｐＨ測定液・電解槽

※硬水を軟水に変えることはできません。

（注１）JIS S 3201試験による除去率８０％の値。
使用水量・水質・水圧によって短くなることがあります。

※商品の仕様、外観等は改良のため断りなく変更することがありますのでご了承ください。